

～～第8357回～～

矢筈山・三筋山

～H30. 1. 20-21～

掛川市役所 6:00 に出発し、新東名、伊豆スカイラインを通り登山口の鹿路庭峠に着いた。準備体操後曇り空の中を登り始めた。一つ目の凹地を通り、二つ目の少し水の溜まっている湿地帯を石のコケを避けて渡り先に進んだ。二つの山の鞍部からは本格的な上りとなって、ここからは大きな岩場になってきた。「山頂へ」の木札と赤いテープに導かれ登りにくい岩の間を登り尾根に近づくと梅の木の大木が数本見えてきれそこから一登りで矢筈山の山頂に着いた。山頂は狭く木がうっそうとしていたが、近くの岩場からは大室山がきれいに見えた。その近くには大小数か所の温風口がありかすかに暖かい風が感じられた。昼食を済ませ滑らないように岩についているコケに注意しながら同じ道を下山した。その後大室山に行き頂上までリフトに乗り、火口周辺を一周した。ややかすんではいたが展望は素晴らしかった。その後海岸に下り有名な城ヶ崎海岸を散策し宿泊先の稲取温泉に向かった。

天候：晴

地図：天城山、稲取、湯ヶ野

コースタイム：掛川市役所 600＝鹿路庭峠 905…鞍部 950…矢筈山山頂 1045-1125…鹿路庭峠 1237

記録：掛川支部 T, N

掛川支部新年登山の二日目は伊豆稲取の細野高原から三筋山の快適なものでした。前夜の稲取温泉伊藤園ホテルでは女性会員の色香とともにお酒で力づけられ、温泉に癒され今期のワングル行事がますます楽しみになりました。9:00 に細野高原駐車場を歩き始め、眼下に広がる広大なススキの高原を登ります。行く手には天城連山が間近に見え、振り返れば稲取ゴルフ場から相模湾が広がり、伊豆七島や爪木崎方面もみられるはずですが、薄くガスが掛かって見られませんでした。9:25、822mの三筋山の山頂に立ち万歳三唱、しばし展望を楽しみ、パラグライダーが優雅に舞う姿を眺めながら下山しました。この地区の人たちが大切に守っているススキの高原は心が大きく広がる素晴らしいところです。思い人と一緒に行ってみませんか。往復1時間少々でたのしめますよ。帰途、河津温泉にも立ち寄って思いで深い新年山行ができました。

コースタイム：細野高原上部駐車場 900…ビューポイント 915…三筋山山頂 925…登山口 1005

記録：掛川支部 H, M